

住生活デザイン

対象クラス	第2学年 生活デザイン科選択者	単位数	3
使用教科書	リビングデザイン(実教出版)		
使用副教材	生活学Navi(実教出版)		

「住生活デザイン」とはこんな科目です。
住生活や住文化に関心を高め、豊かな住生活の実現を担う知識や技術を習得し、住生活上の問題を解決できるよう活用する意欲と態度を育てる科目です。

科目の到達目標(目標とする検定等)

- ・住生活や住文化について理解し、住生活分野への関心を高めていきます。
- ・豊かな住生活を実現するために必要な知識と技術を身につけていきます。
- ・住生活上の問題を解決できるよう、身につけた知識と技術を活用する意欲と態度を育てていきます。

評価の観点	割合	評価規準・評価内容	評価の場面・方法等
知識・技能(技術)	4	・住環境を構成する要素について理解しているか。 ・健康的で安全な住環境を計画することができるか。	・定期考査 ・学習プリント提出 ・課題発表
思考・判断・表現	3	・地域やライフステージに応じた快適な住環境のための課題を見つけ、思考を深めているか。	・定期考査 ・表現活動(レポート、発表)
主体的に学習に取り組む態度	3	・住生活について関心をもち、主体的に課題解決をしようとしているか。 ・意欲的に作品制作など実習に取り組んでいるか。	・課題への取組 ・提出状況 ・授業態度

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	第1章住生活と住居の変遷 【前期中間考査】	・住居の変遷と住意識 ・気候風土と住居 ・生活様式と住居	・日本・世界の各時代の特徴的な住居様式の関わりを知る。 ・気候や風土と住居の関わりを知る。 ・生活様式や起居様式と住居の関わりを知る。
前期期末	第2章住生活と環境 第3章住居の選択と管理 【前期期末考査】	・自然の環境と社会の環境 ・健康的で快適な室内環境 ・家族周期と住居 ・住居の選択と住情報 ・住居の管理	・住環境を構成する素材や設備について理解する。 ・人体寸法、動作寸法、作業寸法を知り、ゾーニングや動線、各室の配置についての計画の基本を知る。 ・健康的で安全な室内環境を実現するための住居選択に必要な知識を理解する。
後期中間	第4章住居の設計 第5章インテリア 【後期中間考査】	・設計とは ・住居の計画 ・図面を読む ・図面をかく ・インテリアの基本	・平面図が何を表しているか理解する。 ・平面表示記号など平面図を読み解くための記号を理解する。 ・平面図をかくことができる。 ・インテリアの基本を理解する。
学年末	第6章住生活の充実・向上 【学年末考査】	・各室のインテリア計画 ・住生活の現状 ・これからの住まいと生活	・部屋の用途に合わせたインテリア計画を立てることができる。 ・住生活と福祉・バリアフリーについて理解する。 ・住生活関連法規について理解する。